

現在と未来の戸田市の環境

戸田中学校 三年 伊藤 玲那

私は、現在の戸田市の環境問題への取りくみについても関心があります。私のような中学生でも出来る「エコライフデー」や「ボランティアクリーン活動」などがあるから、子ども達でも環境問題について興味を持ち考えることが出来ると思います。

特に、「ボランティアクリーン活動」は、戸田中学校を中心に一か月に一度ほどのペースで行われていて、毎年参加者も増えている、小さな学校行事のようになりつつあります。私自身も最初は全く参加するつもりが無かったけれど、最近では何度か参加し、戸田中付近を生徒たちみんなで協力して、一生懸命掃除しています。

その活動に参加して思ったことは、いつも自分が歩いて登下校している道や、駅など、普段ほとんど毎日通るところに意外とゴミがたくさんあってとても驚きました。主に、たばこのゴミが多く、今の大人の人たちが少し嫌になりました。私たち以上に環境問題を理解しているはずなのに、平気でそのようなことが出来るのは、私には分かりません

でした。戸田市をきれいに美しくするのはとても嬉しいですが、同時に、ゴミの多さや、ゴミをその辺に捨てる人の非常識さに少し悲しみました。

戸田市民憲章にも書かれているように、「自然をまもり、すみよい環境をつくりましょう」を目標に、戸田市の今も未来もつくり上げていけたらいいと思っています。

そのためには、今私たちに出来る精一杯の活動を真剣に取りくみ、頑張ることが大切だと思います。私たちの頑張りによっては、戸田市の環境が今よりももっと良くなり、老若男女、みんなが幸せに暮らせる未来づくりが出来ると思います。